

# 2026年度【熊谷校】介護福祉士実務者研修 開講日程表

## 学習の流れ

受講申込み	オリエンテーション参加	自宅学習・スクーリング	修了
<ul style="list-style-type: none"> <li>●申込書のご提出は郵送、FAX、窓口提出いずれもOKです！</li> <li>●お電話での申込みも受付けています ⇒お申込時にオリエンテーション日時をご予約下さい！</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教材等をお渡しし、研修の流れを説明するガイダンスです (所要時間：1時間程度)</li> <li>●土日祝日問わず<b>毎日個別対応</b>していますので、いつでも都合の良い日時をお選びください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自宅学習の詳細はパンフレットをご確認下さい。</li> <li>●スクーリングはK-1～5、M-1,2の計7日間を下記のコースよりお選びください。 ⇒<b>振替・再受講可能！</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●最短1ヶ月～最長12か月で資格取得！</li> <li>※<b>修了までの最短期間は保持資格により異なりますので、詳細は下の表でご確認ください。</b></li> </ul>

## 開講クラス (保持資格により学習期間が異なります)

コース	1月生	2月生	3月生
募集定員	23名	23名	23名
学習期間	介護職員基礎研修 修了	学習開始から1ヶ月	
	初任者研修、ヘルパー1・2級 喀痰吸引等研修 修了	学習開始から2ヶ月	
	上記資格のない方	学習開始から6ヶ月	

## スクーリング 日程表

授業時間 9:00～18:00 (K-5 9:00～14:10)

開催回		介護過程Ⅲ					医療的ケア	
		K-1	K-2	K-3	K-4	K-5	M1	M2
2026年第1回	土曜コース	1/10	1/17	1/24	1/31	2/7	2/14	2/21
2026年第2回	木曜コース	1/22	1/29	2/5	2/12	2/19	2/26	3/5
2026年第3回	土曜コース	2/28	3/7	3/14	3/21	3/28	4/4	4/11
2026年第4回	木曜コース	3/12	3/19	3/26	4/2	4/9	4/23	4/30
2026年第5回	土曜コース	4/18	4/25	5/2	5/9	5/16	5/23	5/30

・日付が**赤色**のところは、休講等の影響で日程の間隔が空くところですので、ご注意ください。

・医療的ケアからスクーリングを始めるなど、ご都合に合わせた日程での受講が可能です。気軽にお問い合わせください。

## 研修会場 / お問い合わせ先

藤仁館医療福祉カレッジ 熊谷校

〒360-0037

埼玉県熊谷市筑波1-26-1

サンハイツ大和第二1階

TEL:048-598-8200 FAX:048-598-8366

Email kuma@omiya-fukushi.co.jp

URL <http://www.omiya-fukushi.co.jp/>



熊谷駅北口より徒歩5分

QRコードから当校サイトを閲覧することが可能です。



# 実務者研修 スクーリング カリキュラム表

## 【介護過程Ⅲ(K)】 授業内容詳細

授業コード	時間	内容	持ち物
K-1	9:00～18:00	・介護過程展開の思考方法を理解する ・介護を実践するため、アセスメント(思考過程)の重要性を理解する ・事例1(片麻痺)、事例2(終末期)をもとにグループワークで計画作成、発表、検討	・上履き ・エプロン ・テキスト第3巻
K-2	9:00～18:00	・事例3(独り暮らしの高齢者)事例4(介護老人保健施設での生活支援) をもとに介護過程の展開方法について理解する ・事例3、事例4についてグループワークで介護計画の作成、発表、検討。	・上履き ・エプロン ・テキスト第3巻
K-3	9:00～18:00	・基本的な介護技術の重要性について理解する ・介護計画(個別援助計画)に基づいた介護を実践する重要性を理解する(事例1,2) ・事例を通しての実践活動において介護技術の基本原則を再確認する ・事例を通して、個別性のある介護技術が提供されていることを理解する	・上履き ・エプロン ・テキスト第3巻 ・バスタオル(大き目) ・パジャマ上下(大き目) ・フェイスタオル2枚
K-4	9:00～18:00	・基本的な介護技術の重要性について理解する ・介護計画(個別援助計画)に基づいた介護を実践する重要性を理解する(事例3,4) ・事例を通しての実践活動において介護技術の基本原則を再確認する ・事例を通して、個別性のある介護技術が提供されていることを理解する	・上履き ・エプロン ・テキスト第3巻 ・バスタオル(大き目) ・パジャマ上下(大き目) ・フェイスタオル2枚
K-5 ※	9:00～14:10	・介護技術の習得度評価	・上履き ・エプロン ・テキスト第3巻 ・バスタオル(大き目) ・パジャマ上下(大き目) ・フェイスタオル2枚

※ K-5では、K-3～K-5までのまとめ、評価を行います。K-3、K-4の受講後に受講すると学習し易くなっております。

## 【医療的ケア(M)】 授業内容詳細

授業コード	時間	内容	持ち物
M-1	9:00～18:00	・喀痰吸引(口腔内・鼻腔内) ・喀痰吸引(気管カニューレ内部)	・上履き ・医療用ゴム手袋 ・エプロン ・テキスト第5巻
M-2	9:00～18:00	・経鼻経管栄養 ・胃ろう、腸ろう経管栄養 ・救急蘇生法	・上履き ・医療用ゴム手袋 ・エプロン ・テキスト第5巻

※ 医療的ケアの修了評価は、受講日数や時間ではなく、実施回数により修了判定を致します。

※ M-1、M-2は順不同で受講できます。